



# 樹幼だより

<https://www.jutoku.ed.jp/kinder>

一明照学園(認)樹徳幼稚園

令和6年6月28日(第9号)



## 園外保育「ぐんま子どもの国」へ行きました 6/21(金)

前日までの週間天気予報では、「曇り」「曇り時々晴れ」といった発表で、当日まで、「曇りの方がかえって暑くなくていいな」と考えていましたが、いざ当日の天気は「雨」。出発までは雨が降っていないので、「何とか外で遊べるかな」と少し期待しながらも太田市に向かいました。子どもたちもぐんま子どもの国で遊ぶことを楽しみに、バスの中ではハイテンションの状態。しかし、現地に近づくにつれ、バスの窓に打ち付ける雨粒は大きくなり、到着したときにはかなりの雨が降っている状況でした。

外の遊具で思い切り遊ばせたかったのですが、その思いは果たせず、室内での遊び場「サイエンスワールド」で過ごすことになりました。子どもたちは、あまりこの建物の中に入ったことがないのか、どれも珍しそうに遊んで楽しんでいました。お昼は、3階にあるビューラウンジを利用させていただき、周辺の美しい景色を見ながらの食事となりました。

残念ながら外遊びはできませんでしたが、子どもたちにはそれなりに楽しめた園外保育となったようです。

幼稚園に残ったひよこ組とすみれ組の子どもたちは、雨で外遊びができず、教室で「双眼鏡」を作つて遊んだそうです。帰ってきたら、すみれ組の子どもたちが双眼鏡で見ている動きをしながら、「〇〇が見えたんだよ」と楽しそうに報告してくれました。



## 暑い中の保育参観、お世話になりました

この度は、ひよこ・すみれ組が6月24日(月)、もも組が25日(火)、さくら組が26日(水)、たけ組が27日(木)の4日間に、1学期の保育参観を開催しました。

まだかまだかと思わせていた梅雨入りも21日(金)に宣言されましたが、この4日間は、「ホントに梅雨?」と思わせるほど雨も降らず、連日30度超えの真夏日となりました。そのような中で行われた保育参観は、保護者の皆様にとってもなかなか辛かったと思います。しかし、子どもたちは、保護者の皆様が見てくれているため、汗をかきながらも元気いっぱいに活動していました。

進級・入学してから2か月半が経っての保育参観でしたが、集団の中で活動する我が子が、これまでできなかったことを皆と一緒に取り組めるようになっていたり、きちんと椅子に座って先生の指示を聴きながら製作していたり、友達と仲良く協力し合っていたりする姿を観ると、我が子の成長の発見や驚き、喜び、感動など、いろいろな思いが溢れた45分間であったのではないでしょうか。



<ひよこ・すみれ組の様子>

<もも組の様子>

<さくら組の様子>

<たけ組の様子>

### お知らせ

7月2日(火)は、幼交連主催による交通安全教室が行われます。

市の交通ヘルパーさんと桐生警察署の警察官にご指導をいただきます。